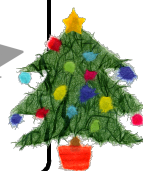




学校だより9

明倫



長門市立明倫小学校
文責：校長 山村義弘
Tel 0837-43-0011
FAX 0837-43-2811
▲▽ 2025・12・22 ▲▽

年が暮れていきます!! 令和8年はすぐそこに!!

令和7年が暮れていきます。今年1年をふり振り返り、様々なことに感謝しながら、新しい年を迎える準備をしておられる方が多いのではないかと思います。明倫小学校の子どもたちも無事2学期を勤め上げ、ほっとひと息つきながら年の瀬を過ごしているのではないのでしょうか。

子供の頃のことを思い起こすと、2学期終了からお正月にかけてが、1年間で一番楽しかったように思います。理由は、家族や親戚、親しい知り合いと共に過ごす時間が長かったからではないのでしょうか。

子供は、たくさんの大人の愛情に包まれて生きることを欲しています。この時期は、子供たちが自分の周りには、成長を喜んでくれる、または、守ってくれる大人がたくさんいることを実感できるよい機会です。明倫小学校の子どもたちが、冬休み中、親しい人たちと幸せな時間を過ごし、心のエネルギーをたっぷりためて、3学期スタートの日、1月8日(木)を迎えてくれることを願っています。

明倫小学校に関わってくださったみなさん、明倫小学校区にお住まいのみなさん、今年1年お世話になりました。**よいお年を!! そして、来年もよろしくお祈いします!!**

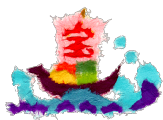


明倫小HP
明倫小ニュース



1月 主行事

8日(木)始業式
9日(金)委員会活動
14日(水)集団下校
21日(水)参観日・みずぎ学園研修会



23日(金)クラブ活動・3年クラブ見学
26日(月)教育相談週間開始(～2/13)
30日(金)代表委員会
2月13日(金)参観日(午後)・10歳のつどい

授業参観

【時間】13:40～14:25
【場所】各教室

全年

10歳のつどい

【時間】午前中
【場所】体育館

4年

今年の単語 レイジ・ベイト(rage bait) オックスフォード英語辞典 選出

■英国(イギリス)の出版社であるオックスフォード英語辞典が選んだ2025年の「今年の単語」は「レイジ・ベイト(rage bait)」です。これは「怒りを誘うえさ」という意味で、インターネット上で人々の感情を刺激し、怒りや不快感を利用してエンゲージメント(利用者の反応や関与)を高めることを目的とした投稿を指します。クリックやコメントが増えることで投稿が拡散されやすくなり、結果として子供たちの心にも強い影響を与える可能性が大きくなることが想像できます。また、昨年2024年に選ばれた「今年の単語」は「ブレイン・ロット(brain rot)」でした。これは「脳の腐敗」と訳すことができ、SNSを無目的にスクロールし続けることで精神的に疲弊してしまう状態を表す言葉です。つまり、2024年と2025年の選出語には共通して「SNS利用が子供の心にどのような影響を与えるか」というテーマが見えてきます。遠く離れた英国の出版社が選んだ単語とはいえ、日本の子供たちとは無関係とは言えません。怒りを利用したエンゲージメントも、無目的な利用による疲弊も、いずれも日本の子供たちの健全な成長にとって注意すべき問題です。

■こうした状況を受け、オーストラリア政府は世界で初めて16歳以下の子供にSNS利用を禁止する政策を打ち出しました。背景には、「過度なエンゲージメントが子供の精神的な疲労や依存につながる」という懸念があります。

■私たちの学校でも、子供たちが安心して学び、健やかに成長できるよう、インターネットやSNSとの付き合い方についてご家庭と連携しながら指導を続けていきます。保護者の皆さまにおかれましても、ぜひご家庭で「どのようなコンテンツにエンゲージメントしているのか」「無目的な利用が続いていないか」を話題にさせていただき、健全な利用習慣を育ていただければ幸いです。

